

# 模の セール開催！

## ・プレミアムセールが行われる

はじめに9月6日に発生した北海道胆振東部地震により被災された方々には心からお見舞い申し上げますとともに1日も早い復興をお祈り申し上げます。



サラブレッド1歳馬の競り市「サマープレミアムセール」が8月20日、「サマーセール」が8月21から24日に北海道市場で行われました。なかでもサマープレミアムセールは今年度から新設された選抜市場で、上場申し込み馬を血統や実馬検査などで厳選された市場となり、市場全体で186頭（牡134 牝52）が上場され144頭が売却。売却率77.4%（牡79.2% 牝73.1%）、売上総額が18億7200万円（牡14億1400万円・牝4億5700万円）となり、平均売却価格は1300万円（牡1300万円・牝1200万円）、静内産馬については38頭（牡24・牝14）が上場され、29頭（牡19・牝10）の売却。売却率は76.3%（牡79.2%・牝71.4%）、売却総額が3億1300万円（牡2億1300万円・牝1億円）となり、平均売却価格は1000万円（牡1000万円・牝1000万円）となりました。

続いて、サマープレミアセールの開催により、例年より1日少ない4日間で行われたサマーセールでは市場全体で1216頭（牡640・牝576）が上場され、850頭（牡471・牝379）が売却。売却率は69.9%（牡73.6%・牝65.3%）、売却総額42億1600万円（牡27億4400万円・牝14億7100万円）となり、平均売却価格は496万円（牡580万円・牝380万円）となりました。静内産馬については、199頭（牡104・牝95）が上場され、143頭（牡82・牝61）売却。売却率は71.9%（牡78.8% 牝64.2%）、売却総額は8億3200万円（牡5億5000万円 牝2億8200万円）となり、平均売却価格は580万円（牡670万円 牝460万円）となりました。

売却総額の前年比（サマープレミアムは除く）は全体で22.8%減、静内産馬で5.1%減であり、昨年よりも売却額、売却率も減少していますが、5月のトレーニングセールから7月のセレクションセール、今回のサマーセールまでの売却総額が94億6800万円となったことで10月に開催されるオータムセールを含めると2年連続で年間売却総額100億円の達成が濃厚となりました。また、1頭の最高額が昨年に引き続き静内産馬であったことと、同セールで売却された静内産の活躍馬に昨年のジャパンダートダービー（統一GI）を優勝したヒガシウィルイン号、同じくカペラステークス（GII）を優勝したラインスピリット号などの重賞馬を輩出されていることから年々、購買者の静内産馬に対する評価の高さがうかがえます。

前項にもありました1歳馬のセールとしては最後となるオータムセールは10月1日から3日（いずれも展示8時30分～、せり12時～）まで開催される予定で、全体で761頭（牡）の上場、そのうち静内産馬で88頭（牡36・牝52）の上場が予定され、今後の動向に期待しているところです。